

2020年6月12日
2020年6月16日 追記

自然学校等の関係者の皆様

自然学校エイド基金への賛同団体募集

公益社団法人日本環境教育フォーラム
NPO 法人自然体験活動推進協議会
一般社団法人日本アウトドアネットワーク

公益社団法人日本環境教育フォーラム（JEEF）、NPO 法人自然体験活動推進協議会（CONE）、一般社団法人日本アウトドアネットワーク（JON）では、新型コロナウイルス感染拡大に関する自然学校等への影響調査や要望書の提出等を通して関連省庁や国会議員に対して働きかけを進めてまいりました。

緊急事態宣言の解除により人々の生活は徐々に日常に戻りはじめました。しかし、夏休み期間の短縮や修学旅行・移動教室、自然教室の短縮または中止、集団行動に対する忌避感等によりプログラムが十分に実施できず、多くの自然学校が廃業の危機に直面していることになりました。

そのため、JEEF、CONE、JONの3団体では、自然学校の経営が窮地に陥っている現状や自然体験の重要性等を伝えることを目的に「自然学校エイド基金」の立ち上げを準備しています。

自然学校の活動が以前の事業形態に戻ることで、子どもたちが心から自然とふれあえる社会の実現を目指して、自然学校関係者の皆様につきましては「自然学校エイド基金」の賛同団体に加わっていただけますと幸いです。

記

1. 概要について

自然学校の経営が窮地に陥っている現状や自然体験の重要性を伝えることを目的に、「自然学校エイド基金（目標金額：500万円）」をクラウドファンディングで立ち上げる準備をしています。クラウドファンディングの実施にあたっては朝日新聞社が運営するクラウドファンディングサイト A-port (<https://a-port.asahi.com>) を使用予定です。なお、賛同団体に参加した自然学校に対しては、集まった寄付金から A-port への手数料や事務管理費を差し引いた金額を配分いたします。

注) 寄付金の募集にあたっては、1) 賛同団体全体への寄付 2) 特定の自然学校を指定した寄付

のどちらかを支援者が選択できる仕組み作りを検討しています。1) の場合は、集まった寄付金から A-port への手数料や事務管理費を差し引いた金額を団体数で割って配分いたします。また、2) の場合は、集まった寄付金から A-port への手数料や事務管理費を差し引いた金額を支援者が指定した自然学校へ配分いたします。

2. クラウドファンディングについて

目標金額

第1ステージでは 500 万円を設定予定です。各賛同団体への配分額は少額ですが、第2ステージ、第3ステージと寄付総額を増やしていき、より多くの寄付金を各賛同団体へ配分したいと考えています。なお、同様の取り組みとして山と溪谷社が「山小屋エイド基金」を立ち上げ、約 5,600 万円 (6/10 現在) の寄付金を集めており、「自然学校エイド基金」でも数千万円以上の寄付を目指して実施したいと考えています。

プロジェクト期間

2020 年 6 月下旬または 7 月上旬から 120 日間

プロジェクトタイプ

ALL in 型 (寄付型)

* ALL in 型は目標金額に達成しない場合でも調達した資金を受け取ることができます。

*寄付型は支援者も「寄付控除」という形で税の優遇を受けられます。クラウドファンディングの申請団体である JEEF は公益法人であり、寄付控除の対象となります。

⇒ 寄付控除とは：<https://jeef.or.jp/joinus/koujyo/>

3. 賛同団体への参加資格について

- JEEF、CONE、JON のいずれかの団体の会員資格 (法人会員または個人会員等) を有しており、会費が未納でないこと
- 法人格を有していること
- 法人格を有しない場合は下記の①から④の要件を満たしていること
 - ① 定款を有していること
 - ② 団体等の意思を決定し、執行する組織が確立されていること
 - ③ 自ら経理し、監査する等会計組織を有していること
 - ④ 団体等の本拠として事務所を有していること
- 下記の自然学校の定義を満たしていること
 - 【理念・意義】活動を通して「人と自然」「人と人」「人と社会」を深くつなげ、自然と人間が共生する持続可能な社会づくりに貢献していること。

【活動】自然体験活動または、地域の生活文化に関わる地域づくり活動その他の教育的な体験活動を、専門家の指導の下で組織的に安全に楽しく実施していること。

【組織形態】責任者、指導者、連絡先住所、活動プログラム、活動場所、参加者を有していること。

- 「7. 賛同団体に加わるにあたってプロジェクト期間中にお願いしたいこと」を積極的に実施していただけること
- 賛同団体に加わるが、寄付金の受け取りは希望しない団体の枠を新たに設けることとしました。(2020年6月16日追記) 申込フォームにおいて「寄付金の受け取りは希望しない」にチェックをお願いいたします。なお、寄付金の受け取りを希望しない場合は、会員資格を有している必要はございません。

4. 募集する賛同団体数について

80～100 団体程度 (予定)

5. 賛同団体の募集期間について

2020年6月12日(金)～6月19日(金)

6. 賛同団体への登録方法

下記の申込フォームより必要情報を入力の上、登録をお願いいたします。(6月19日(金)まで)

URL : <https://forms.gle/sMuc5Jo8RnigmQKf6>

7. 賛同団体に加わるにあたってプロジェクト期間中にお願いしたいこと

- 団体 SNS やメールマガジンでの寄付の呼びかけ (定期的に)
- 自然学校プログラム参加者等への寄付の呼びかけ (定期的に)
- 団体紹介・活動レポート (写真含) の提供 (A4/1～2 ページ程度、2 回程度)
- ウェブサイト用広報写真の提供 (10 枚程度)*写真の掲載にあたってはコピーライトを入れます。
- 支援者に対するお礼メッセージの作成 (書式自由)

8. 寄付金の使用用途について

寄付金総額のうち A-port への手数料に 15%(+消費税)、事務管理費に 15%を使用いたします。事務管理費については、3 団体のクラウドファンディング実施に係る費用 (広報や領収書の発行に係る人件費や郵送料等) に充当いたします。

9. 今後のスケジュール（予定）

6月12日（金）～19日（金）	賛同団体の募集
6月下旬	賛同団体との同意書の取り交わし 団体紹介・広報用写真の提出
6月下旬または7月上旬	クラウドファンディング開始 支援者に対するお礼メッセージの作成（7月上旬） SNS、メール等での寄付の呼びかけ（定期的に）
10月下旬	クラウドファンディング終了
11月中旬	寄付金額の集計
12月上旬	寄付金の配分

10. その他

- 通常のクラウドファンディングでは寄付金額に応じたリターンとして商品やサービスを提供することが多いですが、今回は自然学校の支援を主として置いているためリターンは「お礼メッセージ」を想定しています。
- 賛同団体の募集にあたり下記の日程でオンライン説明会（Zoom）を開催いたします。
1回目：2020年6月15日（月）17時00分～17時30分
2回目：2020年6月18日（木）13時00分～13時30分

説明会への参加をご希望の方は、下記の申込フォームより登録をお願いいたします。Zoomの情報は登録いただいた方に対してメールにてお送りいたします。

URL：<https://forms.gle/Nx931ZLrPbhGBQs86>

11. 問い合わせ先

公益社団法人日本環境教育フォーラム

事務局長 加藤超大

TEL：03-5834-2897 E-MAIL：nature-school-aid@jeef.or.jp

以上